

日本語を学ぶ海外留学生との交流

12/12、1年生が上田市内にある日本語学校「MANABI 外語学院」を訪問し、海外留学生との交流を行いました。日本語や日本文化についてプレゼンを行い、グループに分かれて様々なバックグラウンドを持つ海外留学生の方々と交流を行いました。

日本語を学んでいる海外留学生に対し、日本語を用いた異文化交流をすることで、また違った視点で将来のキャリアを考えられる貴重な経験となりました。



アメリカ ジョージワシントン大学生との交流



1/10、アメリカジョージワシントン大学の大学生2名が来校し、国際教養科生との交流活動を行いました。教養科生が日本の高校生文化や日本食についてプレゼンを行い、アメリカ大学生にはアメリカでの大学生活や学んでいることなどについてプレゼンをしてもらいました。

その後はグループに分かれ上田の市街地に出向き、普段の下校時に立ち寄る場所などを散策しながら、自由に会話を楽しみました。



アメリカ大学生には上田で生活する高校生の日常を知ってもらうことができ、また本校生はネイティブの大学生と直接自由な話をする事ができる貴重な経験となりました。

第2外国語授業の成果発表

1年間第2外国語を学んだ生徒たちが、最後の授業で合同発表会を行いました。

国際教養科では、2年次に1年間第2外国語を学びます。生徒はフランス語、スペイン語、中国語、韓国語の中から1つを選択し、専任講師の先生より言語だけでなく文化なども学びます。最後の授業では、それぞれのグループが学習した言語による歌やスピーチの発表、クイズ大会などを行いました。40人のクラスを4つに分けて行うため、毎年各言語とも少人数でアットホームな授業が行われており、生徒たちにとって非常に魅力的な授業になっています。卒業生の中には、この第2外国語の授業を通じて新たな言語の魅力に気づき、大学で専攻する生徒もいます。最後には記念写真撮影やハグを行うなど、先生方との別れを惜しむ様子が見られました。



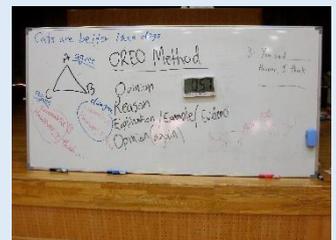
2泊3日の English Camp!

1年生が1月25日(木)~27日(土)、2泊3日の日程で鹿教湯温泉にて English Camp を行いました。

English Camp は毎年行われる国際教養科独自の行事で、近隣の学校から ALT が集まり、3日間共に過ごします。総勢8名のALTが来て下さいました。

キャンプ中の活動は、5名ずつの小グループで取り組み、必ずALTが1名つきます。グループで活動する時間が多いため、ALTと話す機会が豊富にあります。また、食事の際もALTが各テーブルに必ず1名はいるため、英語を聞いたり話したりする機会が増えます。英語をネイティブの先生方やクラスメートと思う存分に話すことができるのが、この English Camp です。

活動内容は年によって様々ですが、今年はスピーチコンテスト、英語劇、ALTによるゲーム、氷灯ろうを行いました。



スピーチコンテストでは、「世界で起こっている問題や自分が抱えている問題をスーパーパワーを使って解決するとしたら、どんな能力を使ってどんな問題を解決したいか」というテーマで1人3分以上のスピーチを作成しました。English Campでのスピーチをはじめ、スピーチコンテストやプレゼンテーションコンテストに参加する機会が多々あり、プレゼン能力や英語運用能力全般を磨くことができます。



ALTによるゲームでは、英語を用いたカードゲームや単語ゲーム、国名当てクイズなどバラエティーに富んだゲームを体験しました。外国ならではのゲームもあり、生徒たちは大盛り上がりでした。



英語劇も大変盛り上がりました。グループごとに、①おとぎ話、②スーパーヒーロー、③英語の格言、④超能力が1つずつ与えられ、それらを用いて自分たち独自の脚本、小道具を作成し、クラス全員の前で発表しました。



多くのALTと共に過ごし、英語にどっぷりつかる国際教養科ならではの行事 English Camp は、今年も大いに盛り上がりました。

2017 英検 第3回

国際教養科 1~3年生

準1級 **3**人

2級 **11**人

合格!



ホームページ

国際教養科のことが
詳しくわかる!
web をチェック!

上田 染谷 丘



台湾 国立華僑高級中学の生徒と交流

2/21、姉妹校である台湾国立華僑高級中学の生徒20名が来日し、国際教養科の生徒と交流を行いました。

2年生は昨年の台湾修学旅行で現地校を訪れ交流を行っており、今回久々の再会となった生徒もいました。

2年生は文化紹介や昼食交流を行い、1年生はダンス披露などを行った後、台湾の生徒たちによるプレゼンを聴き、グループに分かれて日本文化の紹介などを行っていました。

互いの母国語がわからなくても、英語を使って意思疎通を図ることができ、共通言語を学ぶことの重要性を認識し、貴重な異文化交流を行うことができました。



卒業論文発表コンテスト(English Days)開催!

English Days は、教養科2年生一人一人が1年間かけて執筆してきた全て英語による卒業論文を、併せて作成したパワーポイントスライドを用いてプレゼン発表するものです。それまでの授業や読書、ディスカッションなどの探究活動からテーマを選出し、ALT による数回にわたる論文の添削指導、



パワーポイントスライドの作成からプレゼンテーションの練習まで行ってきましたが、その集大成でもあるこの English Days では、皆積み重ねてきた物を思う存分発揮しました。このような活動を通じて、語学力だけでなくプレゼンのスキルも向上させることができました。



国際理解・国際交流活動

International Understanding / Exchange Activities

普通科生も積極的に参加しています!

フィリピンでの医療ボランティア

2/8~11、4日間の日程で本校の生徒4名がフィリピン・マニラでの医療ボランティアに参加しました。県内外の中高生50名を含む114名が参加し、4日間を通じての物資配布や歯科治療を行いました。2000名の人々に対し一人一人手渡して物資支援を行い、2、3日目にはスラム街で歯科治療を行いました。2日間で延べ1577名の患者に対応し、歯ブラシの仕方の指導も行いました。今回の異文化体験は、これからの人生をどう生きていくのかに大きな影響を与えてくれました。



オーストラリア語学研修



本校のプログラムである海外語学研修として、3/5より15日間の日程で普通科生、国際教養科生の希望者32名がオーストラリアのブリズベンに行ってきました。15日間ホームステイで過ごし、平日は現地の高校へ通い語学の授業を受けたり、バティー（お世話係の現地生徒）と共に現地生徒が受けている授業に出席したりしました。



学校生活を経験するだけでなく小学校や老人ホームでの交流、現地大学にて日本人留学生との座談会など、盛りだくさんの内容でした。

参加生徒たちはこの15日間でホストファミリーやバティーとの親交を深め、一生の財産となる2週間を過ごしました。普段学んでいる英語をネイティブの方々に発信しコミュニケーションをとるだけでなく、日本と全く異なる生活環境や習慣、国民性などに親元を離れて飛び込み、困難を乗り越えて生活していくたくましさも身につきました。



上田城千本桜まつり 英語ガイド



普通科5名、国際教養科8名の1～3年の生徒たちが、4/14・15に上田城千本桜まつりでの英語ボランティア活動に参加しました。

上田市を拠点とする英語ボランティアグループ"EGG"との連携のもと、観光などで上田城跡に訪れた外国人に様々なインタビューを行い、おすすめの食べ物を紹介したりガイドを行ったりしました。

普段学んでいる英語力を実際にアウトプットする貴重な機会であり、参加した生徒たちは交流を通じて英語力を高めるだけでなく異文化理解を深める貴重な経験を積むことができました。

